

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	3	安全で安心して暮らせるまち				
取組方針	1	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
取組分野	2	消防				
施策主管部局	総務部					
担当課	防災安全課					

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
市内での火災出動件数	18件	21件	16件	18件	17件	16件	16件 以下

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 消防団への加入促進

昨年度実施結果	課題
三好池まつり会場において、啓発ブースを設置した。 消防団への興味・理解を持つてもらうよう、子供用消防団服及び記念写真用パネルを導入し、イベントで活用した。	消防団の存在意義や地元での活動を若い方にアピールする必要がある。 活動を見直し、入団のハードルを下げていく必要がある。

(2) 消防団装備の充実

昨年度実施結果	課題
三好下分団の消防車を更新した。 全分団に配備しているチェーンソーの取扱い訓練を実施した。	大規模災害時の消防団活動に必要な資機材の配備と使用訓練を検討していく必要がある。

(3) 消防団員の待遇改善

昨年度実施結果	課題
消防団の活動に対し、適正な報酬を支払った。 消防団活動に協力している事業所等を表彰する制度の導入を検討した。	消防団員の報酬は国が示している標準的な額となっているため、消防団員の活動に報いるその他の方策を模索していく必要がある。

(4) 火災予防運動の実施

昨年度実施結果	課題
11月と3月に火災予防運動を実施し、行政区への協力依頼及び消防団による巡回を実施した。	行政区に放送による呼びかけを依頼しているが、機器の整備状況等により、できない場合もある。 区民の理解が得られず、苦情等により、消防団が巡回できない行政区がある。

(5) 消防団活動の周知啓発

昨年度実施結果	課題
Xを使用して消防団活動の発信を行った。 また、三好池まつりや安心安全大作戦などのイベント時に加入促進と合わせた、活動の周知啓発を行った。	イベントの参加者は市外の方も多く、市民に認知される目的からみると効率的とはいえない状況である。 市民に直接伝わるような方策を模索する必要がある。

(6) 防災教育の実施

昨年度実施結果	課題
機能別分団による小学校での防災教室を開催した。	分団員の教室の説明内容や進め方にまだ改善の余地があるが、任期が最大で在学中の4年間ということもあり、早期のスキルアップを図る必要がある。

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 蹤進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	消防団の活動内容の見直しによる、新規入団への抵抗感の減少や、地域、家族の認知度向上による活動への理解など、入団ハードルが下がるよう検討していく。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	3	安全で安心して暮らせるまち				
取組方針	1	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう				
取組分野	2	消防				
施策主管部局	総務部					
担当課	防災安全課					

4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	133,072,956 円
関連する事務事業のR7予算総額:	94,984,000 円

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
消防団管理運営事業	消防団の運営管理に必要な費用 ・分団員の報酬や出動報酬、公務災害への対応、分団の運営交付金や研修の開催など、消防団の管理、運営に係る事務を行う。		現状維持	消防団の装備の基準が改正され、安全確保対策、救助用器具、情報通信機器等の整備について一層の充実を図る必要がある。 また、装備の充実に合わせ、火災以外の災害に備えた訓練を行っていく必要がある。					
防災安全課				消防団活動の見直し等により、団員の負担を下げ、団員数の減少抑止や新規入団への抵抗意識が少なくなるよう、対策を検討する。					
R6決算額 66,400,248 円	施策内優先度	B							
R7予算額 73,593,000 円		R6 実績		R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
訓練参加延べ人数	人	7,298	8,183	8,204	8,000	8,000	8,000	8,000	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
消防団装備等整備・管理事業	被服や消防資機材、防災資機材、消防車など、消防団活動に必要な装備・車両の配備や管理を行う。		現状維持	災害時の消防団の活動を想定し、必要な装備の配備を検討していく。 また、装備の充実に合わせ、火災以外の災害に備えた訓練を行っていく必要がある。 車両は17年で更新する。					
防災安全課				過去の大きな災害時の消防団の活動を研究し、災害時の消防団の消防団活動に必要な装備を検討していく。					
R6決算額 21,218,688 円	施策内優先度	B							
R7予算額 6,086,000 円		R6 実績		R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
車両の修理回数	回	0	4	0	2	2	2	2	

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度	事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	3	安全で安心して暮らせるまち	
取組方針	1	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう	
取組分野	2	消防	
施策主管部局	総務部		
担当課	防災安全課		

事業事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額								
消防施設整備・維持事業	消防団詰所の維持管理や、市内に設置している消火栓、街頭消火器、防火水槽の整備や維持、市内3中学校(三好・北・南)に設置してある飲料水兼用型耐震性貯水槽の保守点検等を行う。	B	現状維持	突発的な消火栓、防火水槽の撤去の要望がある場合に備えて緊急工事用の予算を確保しておく必要がある。				
防災安全課				撤去の要望がある防火水槽など、今後の対応について検討を進めていく				
R6決算額								
45,454,020 円								
R7予算額	施策内優先度	B	現状維持					
15,305,000 円								
成果指標		R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
(指標名)	(単位)							
消防水利設置数(40ミリ含む)	箇所	643	647	641	647	647	647	647